

第18回 いわて精神医療研究会 ご案内

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、この度、第18回いわて精神医療研究会を下記の要領にて開催する運びとなりました。

今回は、公益財団法人浅香山病院 心理士 百田 功 先生、作業療法士 山崎 勢津子 先生をお招き致しまして下記要領にて研究会を企画させていただきました。

ご多忙中とは存じますがご出席賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

日 時 平成27年6月21日(日) 13:00～

会 場 メトロポリタン盛岡ニューウイング3階「桐」
岩手県盛岡市盛岡駅前北通2-27 TEL (019) 625-1211

会 費 1,000円(当日受付にて徴収させていただきます)

<プログラム>

話題提供 13:00～13:15 『エビリファイ持続性水懸筋注用製剤に関して』

大塚製薬(株) 盛岡医薬2課 留畑 崇

ご挨拶 13:15～13:20

総合司会 もりおか心のクリニック 院長 上田 均 先生

一般講演 13:20～13:40

『(仮)統合失調症におけるエビリファイの有用性』

演者 盛岡市立病院 精神科 科長 磯野 寿育 先生

特別講演 13:40～15:00

『(仮)精神科リハビリテーションの流儀』

演者 公益財団法人浅香山病院 心理士 百田 功 先生

演者 公益財団法人浅香山病院 作業療法士 山崎 勢津子 先生

～百田 功 先生、山崎 勢津子 先生 ご紹介～

2008年にデイケア研修会「精神科デイケアだからできる10のこと」を企画して運営したことをきっかけにして、主に精神科領域で働く医療従事者に向けた月刊 Web マガジンを発行し、2012年、その内容をまとめた「精神科リハビリテーションの流儀」を出版されています。精神疾患・障害と考えられているものの中には、薬物療法が有効なもの、場や関係の力を用いたケアが有効なものがありますが、今回の研修では、後者のケアを中心に、日々、現場で起きるさまざまなことを参加者の方々と共有し、多職種協働現場の魅力や効果について共に考える内容とされる予定です。

問い合わせ先 管理者〒020-0021 岩手県盛岡市中央通 1-7-25 朝日生命盛岡中央通ビル

大塚製薬盛岡出張所医薬2課 TEL019-908-2084

共催 いわて精神医療研究会・大塚製薬株式会社